



もり やま ひろ ゆき
森山 浩行

元 衆議院議員 (2009～2012)
大阪府第 16 区
(堺市 堺区・北区・東区)

森山総支部長プロフィールご紹介

- 堺生まれ、堺育ち
- 妻・長男・次男と向陵西町在住
- 昭和46(1971)年4月8日
金岡病院(北区)で生まれる
- 堺市立新金岡小学校(北区)入学
錦西小学校(堺区)卒業
- 堺市立月州中学校(堺区)卒業
＜水泳部＞
- 大阪府立三国丘高校卒業
＜柔道部・生徒会＞
- 明治大学法学部卒業＜雄弁部＞
※学生時代よりカンボジア・旧ユーゴスラビア・ロシア・阪神大震災などでボランティア活動
- 元 関西テレビ放送
(営業企画部・報道部記者)
- 元 堺市議会議員(1期 1999～2003)
- 元 大阪府議会議員(1期 2003～2005)
- 工場研修(東区)
- 芦屋大学元客員教授
- 羽衣国際大学 元客員助教授

森山浩行事務所

〒590-0077
堺市堺区中瓦町1-4-25
熊田ビル3階
TEL: 072-233-8188
FAX: 072-233-8185
Mail: office@moriyama.club
HP: www.moriyama.club

Facebook: genki.mOriOri
Twitter: @MORIYAMAhiro

7/25 来たる！ 山尾しおり (元民進党政調会長)

21世紀政経フォーラム 詳細は裏面をご覧ください



元気モリモリ!!!
通信 2017年 夏号



もっとも身近な政治への参加
～市政に関心を～

この秋、任期満了に伴う堺市長選挙(9/10 告示・9/24 投開票)が行われます。森山は現行地方自治の中で最もパワフルな制度である政令指定都市の「堺市長」の重要性は大変高いと感じています。また、「地域主権・地方分権」の流れの中ではますますその重要性は増していきます。

森山の経験から…

◆堺市議会議員(1999～)時代

「予算提案権のある市長と議決権や調査権でチェックする議員」の役割の違いを痛感

◆大阪府議会議員(2003～)時代

「中核市から政令市への移行において1000以上の事務事業権限を移管する交渉」を目の当たりにし、その決裁権の大きさを実感しました。以後、道路や衛生、教育などの多くの権限が大阪府から堺市にうつり、更にまちづくりがしやすくなりました。

◆衆議院議員(2009～)時代

「(東京に大阪府だけ存在しない)府県人会の代わりに「堺市人会」をつくろう!とはじまった【東京さかい交流会】の設置。ゆかりの人を次々親善大使に委嘱するなど参加型のプロモーション」や「(政令指定都市は権限的に府県とほとんど同格なので)国の持つ予算や権限で堺市に必要なものをとる交渉」等これまでなかった取り組みを市長と二人三脚で行動。それまで遅れていた国予算の割合の大きな「公立学校の校舎耐震化100%」が動き出しました。

政令指定都市といってもまだまだ国の握る権限が大きい現状では選挙区選出国會議員と堺市行政の連携の大事さも痛感しており、現在議席のないことに申し訳ない思いでいっぱいです。

そこで、今回の堺市長選挙に向けて

いくつかの視点を提案したいと思います。

1. 「堺市長の権限で出来ること」の評価

政治は、結果責任です。「この8年間で堺市がどう変わったのか」が問われます。たとえば…

- ・合計特殊出生率(ひとりの女性が一生の間に生む子どもの数)
- ・乳幼児医療費の負担額
- ・子どもの成績の伸び
- ・住んでみたい街と住んでよかった街
- ・老人ホームや介護施設の数
- ・中小企業の増減
- ・観光客数の増減
- ・行政改革度や財政状態 等

一昔前と違って現在では様々な指標や数字がオープンになっていて、インターネットですぐに調べられる状態にあります。

これがよいか悪いかは「政令指定都市順位(全国20都市)」や「大阪府内順位(43市町村)」あるいは「大阪市や大阪府と比較しての堺市」などを調べることで一目瞭然になります。みなさんも、ぜひそれぞれの関心のある分野で調査していただき、今回の投票の参考にするとともに、これを機に継続的に提案されてみてはいかがでしょうか。

日常の活動は
Facebookにて
発信中!

2. 「地方自治の制度論」に関する議論

「今回の堺市長選は大阪都構想は争点にしない」旨を松井一郎大阪維新代表が発言していますが、この間10年以上にもわたって広域行政の在り方についての議論を中心に大阪の政界がああでもない、こうでもない、と議論してきた中では「地方自治がどうあるべきか」は、私たち一人一人がどうしても考えておかなければなりません。

●現場の権限は、堺市で。

森山自身も中核市時代の堺市選出の大阪府議会議員でしたが、当時の大阪府も「予算や枠組については国の権限、現場は市の権限」ということで、ほとんどの分野で大阪府自体で出来る権限をもたない状況でした。これが堺市が政令指定都市となった今は、堺市との関係ではさらに現場の権限が堺市に移っていて、府道や国道の補修や整備、教職員の任免と研修など様々な場面で「堺市としての一体的なまちづくりがしやすくなる」メリットが発生しています。

また、政令指定都市会では「特別市」など、さらに大きな権限を持った地方自治制度の提案もでています。

いずれにせよ「地域主権・地方分権」の流れの中では、スピードや手法の違いはあっても、「より身近な市町村への分権」の方向性については議論の余地のないところです。

●広域行政は、「大阪府」か、「関西広域連合」か。

「大阪府が、他の都道府県と比べて、よりよい行政サービスを提供する」という時代は過ぎ、今後「府県をこえて通勤通学などの生活や活動をする府民の生活基盤を守り、国際競争の中でたたかう」時代に向けた広域行政のためには、現在の大阪府の体制や権限では十分ではありません。たとえば

- ・水道と水産
- ・交通網
- ・経済と通勤・雇用
- ・広域防災
- ・教育・研究拠点
- ・外国人観光客
- ・環境や自然保護

などなど。

「大阪府の中小企業の移転先の一位が兵庫県」というニュースが驚きをもって報じられていますが、そもそも「兵庫県に本社を置いて大阪府で仕事をする」というスタイルは現実のビジネスではよくある話、でしかありません。「大阪府」という枠で出来る行政サービスがどんどん少なくなり、関西の中で企業を取り合うためのサービス合戦は意味がない、ということこそを考えるべき時期なのかもしれません。

そんな時代の広域行政は…

①「大阪府と大阪市（もしかしたら堺市）」が合併して「新しい大阪府」の狭い府域の中で特別な権限を求めながらの改革を目指す。

②むしろ現在、府県と政令市がいっしょになって活動している「関西広域連合」を核として府県統合まで見据えたもう少し大きな枠での改革を目指す。

主にこのふたつの方向性があります。

イベント情報



詳しくは森山浩行事務所までお問合せください。

元気モリモリ!!!座談会

今の政治や社会や堺について、森山浩行と語り合しましょう!

第167回 7月14日(金)
19:00~

サンスクエア堺第4会議室
(堺市堺区田出井町2-1)

お越しの際は公共の交通機関をご利用ください。

始発から終電まで マラソン駅頭キャンペーン

7月28日(金) 4:46~0:56

JR阪和線 百舌鳥駅にて

民進プレスの配布を始発から終電までの時間行います。

21世紀政経フォーラム in 堺

※講演会+立食形式の政治資金パーティー

日時: 7/25(火) 18:00~

会場: ホテル・アゴラ リージェンシー堺

角栄のお庭番



講師: 朝賀昭氏

(故田中角栄首相 元秘書
政経調査会 主宰)

「なぜ今
田中角栄か!」

※参加費など詳細は森山浩行事務所までお問合せください

お問い合わせは
森山浩行事務所まで
TEL.072-233-8188

Twitter

@MORIYAMAhiro

facebook

<http://www.facebook.com/genki.m0rim0ri>

森山浩行ホームページも是非ご覧ください。過去の活動報告書もご覧いただけます。 www.moriyama.club/

森山浩行へメッセージ

FAX返信: 072-233-8185

お名前 (フリガナ)	お誕生日	年	月	日	年齢 () 才
ご住所 (〒 -)	Eメール				
[小学校区]	TEL/FAX				

※ 個人情報保護の観点より、ハガキではなくFAX 通信用紙の形式でお届けさせていただきます。ご協力の程宜しくお願い申し上げます。